allcinema

火要鎮（2012）

メディア 映画　アニメ
ジャンル 時代劇　ドラマ　アクション
製作国　日本
色彩　Color
時間　13分

【解説】
「AKIRA」「スチームボーイ　STEAMBOY」の大友克洋監督が手がけた短編アニメーション。元々は日本人クリエイター４人によるオムニバス・アニメ企画“SHORT PEACE”の１本として製作されたが、その一般公開を前に単独でアヌシー国際アニメーション映画祭や広島国際アニメーションフェスティバルで上映され話題を集めた。18世紀の江戸の町を舞台に、火にまつわる男女の物語を描く。伝統的な日本画の画風をモチーフとし、3DCGを採り入れながらも手描きにこだわった大胆かつ繊細な映像表現と江戸の大火のスペクタクル演出が高い評価を受け、第16回文化庁メディア芸術祭でみごとアニメーション部門の大賞を受賞。
時は18世紀中期の江戸。商人の娘であるお若と幼馴染みの松吉はお互いに好意を持っていたが、松吉は火消しとして生きることを決意。お若の縁組の話が進む中、松吉を忘れられないお若の暴挙が大火事を引き起こし、江戸の町は業火に包まれてしまう。

【クレジット】

監督	大友克洋　Katsuhiro Otomo
脚本	大友克洋　Katsuhiro Otomo
キャラクターデザイン	小原秀一
ビジュアルコンセプト	小原秀一

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.